

11月2日に県立横浜平沼高等学校にて開催された「令和6年度 PDA 即興型英語ディベート神奈川県交流大会」に出場しました。

即興型英語ディベートとは、一つの論題に対し、肯定と否定チームに分かれ、各々のチームが第三者を説得させるパブリックスピーチ型のディベートです。論題が発表された後、15分間の準備時間を経て始まります。たったの15分間で準備を仕上げなくてはならないのです。

今回の論題は以下の3つでした。

- ①「Kanagawa Prefectural High Schools should abolish their school uniforms. (神奈川県立高等学校は、制服を廃止すべきだ。)」
- ②「The voting age should be lowered to 16. (選挙権年齢を16歳に引き下げるべきだ。)」
- ③「University admissions based on exam scores should be reduced, while those through designated school recommendations should increase. (大学入試の点数による合格者を減らし、指定校推薦による入学者を増やすべきだ。)」

どの論題に関しても、限られた時間の中で主張を二つ考え、しっかりとスピーチすることができていました。結果は、2勝1敗で惜しくもチームスコアの僅かな差で入賞とはいきませんでした。各ラウンド後、ジャッジをしてくださった先生方からのフィードバックをいただくことができたので、今後のディベート活動に活かしてもらえたらと思います。

